

1年1組 国語科学習指導案

授業者 谷 絵里子

授業② 1年1組教室

1 単元名 じどう車ってすごい！「じどう車ずかん」でじどう車のすごいをみんなに伝え合おう
教材名 ～「じどう車くらべ」他～

2 単元のねらい

- ・事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。
【知識及び技能】(2) 情報の扱い方に関する事項 ア
- ・事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。
【思考力、判断力、表現力等】C 読むこと (1) ア
- ・文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。
【思考力、判断力、表現力等】C 読むこと (1) ウ
- ・言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。
【学びに向かう力、人間性等】

3 教材の評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|------------------------------------|---|---|
| ①事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。(2) ア) | ①「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。(C (1) ア) ②「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。(C (1) ウ) | ①進んで、文章の中の重要な語や文を選び出し、分かったことや考えたことを「じどう車ずかん」にまとめ、伝えようとしている。 |

4 国語科で重点的に育成を図る資質・能力とその手立て

| | |
|----------------|--|
| 挑戦心 | 教材を通して力を付けようとする。 ①子どもの意欲を高められるような言語活動を設定する。 ②子どもの意欲を継続できるように見通しを共有する。 |
| 課題を発見する力 | ゴールに向かう上ではっきりしないところ、不足しているところに気付くことができる。 ①試行やモデルとの比較により、学習前の自分の力を自覚させる。 ②モデルや互いの考えと比較させ、疑問や改善箇所に気付かせる。 |
| 情報を収集・整理・分析する力 | 考えるための技法を用いて、はっきりしないところ、不足しているところの解決方法を考えながら、言語能力を高めることができる。 ①教材以外の本や資料を活用させる。 ②全文シートやシンキングツールを活用させる。 |

5 指導にあたって

(1) 教材観

本教材は、前に学習した説明文「うみのかくれんぼ」と同様に、「問い+答え+答え+答え」という列挙型の構成になっている説明文である。「どんなしごとをするのか」、そのために「どんなつくりになっているのか」というように、問いが二つあるため、二つの段落に分けて書かれている明確な構成である。

それぞれのじどう車の「しごと」と「つくり」を整理することで、二つの事柄の区別をはっきりさせ、二つの関係性を理解できるようにする。これまでも事柄の順序を考えながら内容の大体を捉える学習を繰り返している。事柄の順序に注意しながら、文章中の重要な語や文を考えて選び出すことができる教材である。

(2) 児童観

子どもは「くちばし」や「うみのかくれんぼ」といった説明文教材で、言語活動を設定し、学習計画をたてて見通しをもって学習することを経験している。

挑戦心について、これまでの学習で、学習意欲が高まり子どもが必要感を感じられるような言語活動を設定し、学習に取り組んできた。また、お家の方に伝えたりや他学年と伝え合ったりすることで、相手意識をもって表現する経験を積み重ねてきた。伝えたいと思いをもち、相手に分かりやすく伝えるにはどうすればよいかと考えながら、意欲的に取り組んでいる。

課題を発見する力について、導入時に教師モデルを提示し、これまでの学習と比較して不足しているところを見つける学習活動は経験している。だが、学習が進むと、不足しているところに気づかずに取り組むこともあり、まだ十分に身につけているとはいえない。

情報を収集・整理・分析する力について、「うみのかくれんぼ」の学習では、教科書教材を学んだ上で、図鑑を用いて教科書で身につけた読み方を実践するという学習展開を取り入れた。図鑑を読むときには、教師が取り上げた生き物で読み方を学んでから、自分が選んだ生き物の体にぴったりなかくれ方を見つけるという展開にした。伝えたいところを写真や叙述から見つけて線を引いたり、見つけた単語を話したりすることはできたが、写真と叙述をつなげて読んだり、見つけたことを表現したりすることが難しい子どももいた。図鑑から必要な情報を収集し、整理することは、十分に身につけていないと考える。

(3) 指導観

これまでの説明文教材では、教科書教材→教師モデル（共通に学ぶものとして取り上げたもの）→自分が伝えたいものという学習展開で取り組んだ。事柄の順序を考えながら内容の大体を捉えるために、教科書教材を、「すごいところを伝える」という思いをもって題材を比較しながら読んだ。また、教科書教材で読んだことを生かして図鑑を読む時間を設けることで、必要感をもって教科書教材を読みすすめた。この学習経験を既習として、本単元も、同様の学習展開とし、学習で得た知識を活用できるようにし、だれもが意欲的に学習できるようにしていきたい。

単元の導入で、じどう車が関連する図書館資料を提示する。感じた思いを「すごい」という言葉で共有させることで、じどう車の「すごい」をもっと知りたい・伝えたいという意欲を高めていきたい。また、教師モデルとこれまでの学習経験とを比較し、その車について詳しく知らない人でも「すごい」が伝わるようにするためにどうしたらいいか、伝えるにあたって不足しているところを考える（課①）。教師モデルから、カードには「しごと」「つくり」「すごいわけ」を書くことをつかむ。そして、出来上がったカードは、クラス全員分をまとめて「じどう車ずかん」とし、図書館に置くことも確かめる。

全校に伝えるという相手意識をもたせ、分かりやすい文章で書くことができるようにしたい(挑①)。

教科書教材では、全文シートを活用して、文章構成や事柄の順序を捉えることができるようにする(情②)。はじめは見た目の「すごい」が中心となるであろうが、教科書教材を読む中で、じどう車が「しごとにぴったりなつくり」になっていることの「すごい」に気づくことができるようにする。そして、教師モデルのじどう車を取り上げ、図鑑のどこを読めば、どんな情報を読み取ることができるかを全体で学習する。教師モデルを通して、図鑑の読み方を共通基盤として、自分が選んだじどう車の図鑑の情報を自分、の力で読み取ることができるようにしたい(情①)。

これまでの学習を通して、ペア学習を行うと考えがはっきりすることを経験でき、多くの子どもが良さを実感している。だが、同じ考えを持つ人とペアで話すことが多く、相手の話を聞く良さを十分に実感できているとはいえない。そのため、学習形態を工夫し、一人一人に考えを持たせ、自分の考えを様々な相手へ広めることができるようにしていきたい。

6 単元計画

| 次 | 時 | 学習活動 | ・9つの資質能力の育成に関する手立て | 評価 |
|---|-------------|---|---|----|
| 一 | 1 | <p><どんな学習をするのかな></p> <p>じどう車についてのお話だったよ。自分がすごいと思ったじどう車のすごいところを「じどう車ずかん」にまとめて伝えたいな。</p> <p>《じどう車のすごい！を「じどう車ずかん」でみんなに伝え合おう》</p> | <p>・モデル（教師作成のじどう車カード）を示し、言語活動を設定する。（挑①）</p> <p>・モデルと既習を比較し、単元のゴールに向かう上で、はっきりしないところに気づかせる。（課①）</p> | |
| 二 | 1 | <p><どんなおはなしかな></p> <p>バス・じょうよう車、トラック、クレーン車について書かれていたよ。問いと答えがあり、答えにはじどう車それぞれに「しごと」と「つくり」が書いてあったよ。</p> | <p>・題材を比較させるために全文シートを活用し、はっきりしたことを確かめる。（情②）</p> | 知① |
| | 2 | <p><どんな「しごと」かな></p> <p>じどう車によって「しごと」がちがったよ。図鑑の見出しから、マイじどう車でも「しごと」を見つけられた。見出しを見つけると知りたいことが書かれているよ。</p> | <p>・教材で得た読み方を、図鑑等の読み方につなげ、知りたい情報を収集できるようにする。（情①）</p> | 思① |
| | 3 ・ 4 | <p><どうして「すごい！」のかな></p> <p>どのじどう車も、「しごと」にぴったりな「つくり」になっているから、すごい！とわかったよ。</p> | <p>・教材文の3つの中で一番すごいじどう車のわけを問いかけ、3つのじどう車を比較させる。（課①）</p> | 思② |

| | | | | |
|---|---|--|--|----|
| | 5 | <p>くずかんからどのように 「すごい！」を見つけるのかな> 本時</p> <p>他のつくりと比べたり、写真と文をつなげたりすると、しごとにぴったりなつくりがわかり、図鑑から「すごい！」を見つけることができたよ。</p> | <p>・モデルや考えと比較させ、はっきりしないところに気づかせ学習の必要感を持たせる。 (課①)</p> <p>・教材で得た読み方を、図鑑等の読み方につなげ、知りたい情報を収集できるようにする。 (情①)</p> | |
| | 6 | <p><マイじどう車の「すごい！」はどこかな></p> <p>マイじどう車(自分の選んだじどう車)のすごいところを図鑑から見つけることができた。</p> | | 思② |
| 三 | 1 | <p><「じどう車ずかんカード」にまとめよう></p> <p>これまでの学習を活かして、すごい！を「じどう車ずかんカード」にまとめたよ。友だちのカードも知りたい。みんなのカードを束ねて1年1組の「じどう車ずかん」にしたいよ。</p> | | |
| | 2 | <p><友だちとじどう車のすごいを伝え合おう></p> <p>友だちに、じどう車の「すごい！」を伝えられたよ。自分のじどう車とは、「すごい！」がちがっていてびっくりしたよ。</p> | | 主① |

7 本時の学習 第二次中5時

(1) 本時のねらい

「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。

【思考力、判断力、表現力等】C読むこと(1)ウ

(2) 学習の展開

| 時 | 主な学習活動と子どもの思考の流れ ○教師の発問 ・予想される子どもの思考 | ・指導 ◎評価 ★9つの資質能力の育成に関わる手立て |
|----|--|--|
| 5 | <p>1. 課題をつかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのじどう車も「しごとにぴったりなつくり」になっていて、それが「すごい！」とはっきりしたよ。 ・図鑑でも「すごい！」を見つけないけど、見つけ方がはっきりしない。先生のはしご車で、確かめたいよ。 <p><ずかんからどのように「すごい！」を見つけないかな></p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学習履歴から「しごとにぴったりなつくり」が「すごい！」とわかったことを確かめる。 ★教師モデルと前時の文章を比較させ、はっきりしないところに気づかせ学習の必要感を持たせる。(課①) |
| 10 | <p>2. 考えをもち、伝え合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はしご車はたくさんつくりがある。どれがぴったりかな。 ・はしごが大きくてかっこいいから「すごい！」と思ったけど、そのわけがいいかな。ペアで話し合いたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・図鑑の見方を確かめる。 ・叙述から見つけるように促す。 ・ペア活動を取り入れ、自分の考えが明確になるようにする。 |
| 15 | <p>3. 全体で考えを交流し、まとめる</p> <p>○はしご車のすごいところのわけはなにかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はしごは、人を助けるために高くのびるから「すごい！」よ。人を助けるというしごとにぴったりだ。 ・サイレンも人を助けるために大きい音が鳴るよ。 <p>○このしごとをするためにひつようなつくりはなにかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイレンがあると遠くの人にも伝えられるけど、はしご車以外の車でもあるつくりだよ。 ・バスケットは、高いところで逃げ遅れている人を助けるために必要だよ。はしご車だけにあるつくりだ。 ・写真と文をつなげると分かったよ。 | <ul style="list-style-type: none"> ★教材で得た読み方を、図鑑等の読み方につなげ、知りたい情報を収集できるようにする。(情①) ・「～なために、～から。」の話型を用いて、しごととつくりをつなげることを意識できるようにする。 |
| | <p>他のつくりと比べたり、写真と文をつなげたりすると、その車だけの、しごとにぴったりなつくりがわかり、図鑑から「すごい！」を見つけないことができたよ。</p> | <p>◎「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p> <p style="text-align: right;">(ワークシート)</p> |
| 10 | <p>4. 自分の選んだじどう車で見つける</p> <p>○マイじどう車のすごいところは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこを読むと、しごとにぴったりなつくりがあるかな。 ・他のつくりと比べてよむと、一番すごいところが分かる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・はしご車で分かった読み方で、「すごい！」を見つけないことを確かめる。 |
| 5 | <p>5. 本時の学習をふりかえる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図鑑からも「すごい！」を見つけないことができたよ。 ・まだマイじどう車の「すごい！」がはっきりしてないから、もっと図鑑を読みたいな。 | |

